



Title	外国語教育の新しい局面(7) : Facets of Foreign Language Teaching Today はしがき
Author(s)	力武, 京子
Citation	言語文化共同研究プロジェクト. 2017, 2016
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/61996
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

はしがき

「言語文化共同研究プロジェクト 2016」の報告書である小冊子「外国語教育の新しい局面(7)」をお届け致します。これは大阪大学大学院言語文化研究科においてフランス語の授業を担当している外国人教員1名、ドイツ語の授業を担当している教員1名、そして博士後期課程在学の学生2名による共同研究の報告です。私たちは共同研究を通じて、いかにして目的にあった適切な授業ができるか話し合っています。

4名の執筆陣に共通するテーマは「外国語教育の新しい教育法、新しい取り組み方」です。本誌では、フランス人教員グラツィアーニは人文科学論文を書くための美的視点について解説し、ドイツ語担当の力武は完全に学生に浸透したICTツールであるスマートフォンと教室でのiPadを使った学内・学外でのより効果的な学習について例を挙げて説明しています。

また、博士後期課程在学学生2名にも執筆をお願いしました。呉 雨倩（ゴ・ウセイ）は日本語教育におけるメディアリテラシーについて、王 健は観光日本語教育について昨年よりもさらに掘り下げて報告を行っています。

本誌が外国語教育および研究において僅かなりとも参考になれば幸いに存じます。

2017年5月
(文責：力武京子)